

「新・文明の旅」プログラム 実行委員会 企画 映画上映会

本学の「新・文明の旅」プログラム実行委員会が（株）電通のご協力により“日本のシンドラー”と呼ばれる杉原千畝の映画『杉原千畝の決断』の上映 及び 杉原研究家・白石仁章先生の講演 を下記の日時・場所で行なうことを企画しました。

本上映会は、「新・文明の旅」プログラムの訪問国の一つであるリトアニアについて親しみを持つとともに、世界から賞賛されている杉原千畝氏が行った人道支援の尊さについて日本人として理解を深めていただける大変貴重な機会です。みなさん、ぜひ ご来場されますようお願いしております。

映画 『杉原千畝の決断』 & 白石仁章氏 講演会

入場無料！

上映日時： 11月8日(金)

映 画 = 18:10~19:55

講 演 会 = 20:10~20:45

場 所： 文京学院大学

D61 教室 (スカイホール)

【 新・文明の旅 プログラム 】

「新・文明の旅」プログラムは、文京学院創立 100 周年を迎える 2024 年までの 15 年間に及ぶ長期プログラムです。本学の学生達が、ユーラシア諸国の異文化に触れ、現地の学生達と国境を越えた交流を体験することを通じて、「海外に向かって日本を発信する」、「多様な情報をキャッチする」、「新たな創造ができる人間に成長する」、「自律性を向上させる」ことを目的としています。第 2 回「新・文明の旅」プログラムでは、2015 年 3 月にポーランド、リトアニア、ラトビアの 3 ヶ国を訪問する計画です。

《 映画概要 》

原題：“Sugihara: Conspiracy of Kindness” 監督：Robert Kirk

制作：1999 年、日米合作 時間：103 分 言語：英語 字幕：日本語

「日本のシンドラー」とよばれ、第二次大戦中に多数のユダヤ人の命をナチスから救った外交官である杉原千畝の人物像に、ヒューマンズの側面のみならずインテリジェンス・オフィサーの側面から迫った貴重な歴史ドキュメンタリー映画です。

日露戦争を契機とする日本人とユダヤの関係から始まり、杉原の生い立ちから外交官としてのキャリア、外務省の命令に背き 6000 人の「命のビザ」を発給し続けた運命の時、そして戦後の不遇の時代までを、歴史的な証言や検証を交えながら描いています。

本年 2 月「トーキョー・ノーザンライツ・フェスティバル 2013」にて初めて劇場にて一般公開されましたが、一般には観ることのできない大変貴重な映画です。

《 講師紹介 》

白石仁章 (しらいし まさあき) 氏

外務省大臣官房外交史料館課長補佐。日本ラトビア音楽協会会員。東京国際大学・慶応大学非常勤講師を歴任。上智大学大学院文学研究科史学専攻博士課程修了。専門は外交史とインテリジェンス・システム論。

当初、満州事変前後の日ソ関係を研究されていましたが、1990 年に出版された杉原千畝の妻・幸子夫人の著書『六千人の命のビザ』と出会ったことにより、それ以来、杉原千畝研究をライフワークにされています。

2011 年には、杉原研究の集大成として『諜報の天才杉原千畝』（新潮社）を出版されています。